

2010 年 4 月 1 日

プリンスホテル

PRINCE「TOKYO MICE CITY」PROJECT

高輪・品川エリアを中心に 2010 年 4 月よりスタート

株式会社プリンスホテル（本社：東京都豊島区東池袋 3-1-5 取締役社長：渡辺幸弘）は MICE（ミーティング、インセンティブ、コンベンション、エキシビション）を積極的に誘致する PRINCE「TOKYO MICE CITY」PROJECT を 2010 年 4 月 1 日（木）より高輪・品川エリアを中心に展開いたします。このプロジェクトは政府の掲げる観光立国実現に寄与すべく弊社が取り組むものであり、訪日外国人旅客の増大、経済効果、地域の国際化・活性化等を目的としております。

1. プロジェクト実施の背景

(1) 政府主導による MICE 誘致の施策展開

MICE 誘致は地域の国際化・活性化、ひいては日本経済全体の活性化を見込める

(2) MICE 誘致におけるプリンスホテルの役割

MICE 関連施設を全国展開しているプリンスホテルは全国のネットワークを活かして誘致を推進

2. 首都圏コンベンションエリアの現状

(1) 7 つのコンベンションエリア

「高輪・品川」「新宿」「丸の内」「赤坂」「芝公園」「台場」「横浜（新横浜・桜木町）」が有力エリア

(2) 高輪・品川エリアの優位性

アクセス性（空港・新幹線・鉄道）、周辺環境（企業進出・高級住宅街・学校）、MICE 関連施設の充実度において高いプライオリティーがあり、プリンスホテルが重点的に MICE 誘致策を展開するエリア

3. PRINCE「TOKYO MICE CITY」PROJECT 概要

(1) ブランディング

機能別に 3 ブランドに区分し、MICE を含む高いコンベンション機能を有するホテルブランドとして「グランドプリンスホテル」を新設

(2) 高輪・品川エリア 4 プリンスホテルの MICE 機能強化

施設改装と組織変更を実施

(3) MICE 販売戦略

① MICE サイクルの形成

「M」の利用を通して「I」「C」「E」の利用に繋げ、「I」「C」「E」の利用から「M」の利用につなげる

② 「MICE（団体型）」と「個人型 MICE」の 2 つの MICE 戦略による集客強化

③ プリンスホテルのスケールメリットを活かした MICE 販売強化

< 本件に関する報道各位のお問合せ先 >

グランドプリンスホテル高輪 広報／担当：山崎 TEL：03-3447-1133 FAX：03-3473-1115

品川プリンスホテル 広報／担当：杉田 TEL：03-3440-1118 FAX：03-3440-6935

株式会社プリンスホテル 広報／担当：浜田 TEL：03-5928-1154 FAX：03-5928-1516

1.プロジェクト実施の背景

(1)政府主導による MICE 誘致の施策展開

政府は経済回復の為の施策の1つとして「観光立国」を打ち出し、その実現のために「観光立国推進基本計画」を策定しました。

この基本計画の目標の1つとして「我が国における国際会議の開催件数を平成23年までに5割以上増やすことを目標とし、アジアにおける最大の開催国を目指す」と定めました。

この目標を達成するために、政府は MICE の誘致を官民一体となって取り組むべき重要な戦略の一部と位置づけ、2009年7月に今後の基本施策を集約した「MICE 推進アクションプラン」を発表しました。

更に政府は2010年を「Japan MICE Year」「MICE 元年」と制定し、具体的施策を実施していきます。

MICE の誘致は国内はもとより海外からも多くの誘客が見込め、地域の国際化・活性化、ひいては日本経済全体の活性化にもつながっていきます。

(2) MICE 誘致におけるプリンスホテルの役割

この官民一体の MICE 誘致を実現させるため、MICE 機能を有したホテルを全国に展開している株式会社プリンスホテルは「JAPAN MICE Year」である本年4月より PRINCE「TOKYO MICE CITY」PROJECT を実施いたします。

この PRINCE「TOKYO MICE CITY」PROJECT は再開発が進む高輪・品川エリアに立地する4つのホテル(ザ・プリンス さくらタワー東京、グランドプリンスホテル高輪、グランドプリンスホテル新高輪、品川プリンスホテル)を中心に展開していきます。

高輪・品川エリアのプリンスホテルでは、110億円以上を投じて2006年から MICE 誘致に必要な宴会場、客室などのリニューアルを実施し、2009年に営業部門の組織統合をするなど MICE 誘致機能の強化を図っております。

高輪・品川エリアのプリンスホテルを核にし、MICE 誘致の機能を備え首都圏に位置する、ザ・プリンス パークタワー東京、グランドプリンスホテル赤坂、東京プリンスホテル、国際的に有名な観光都市に位置するグランドプリンスホテル京都、グランドプリンスホテル広島、ザ・プリンス箱根、軽井沢プリンスホテルなど、全国のプリンスホテルネットワークを活かした MICE 誘致を推進してまいります。

【PRINCE「TOKYO MICE CITY」PROJECT のロゴ】

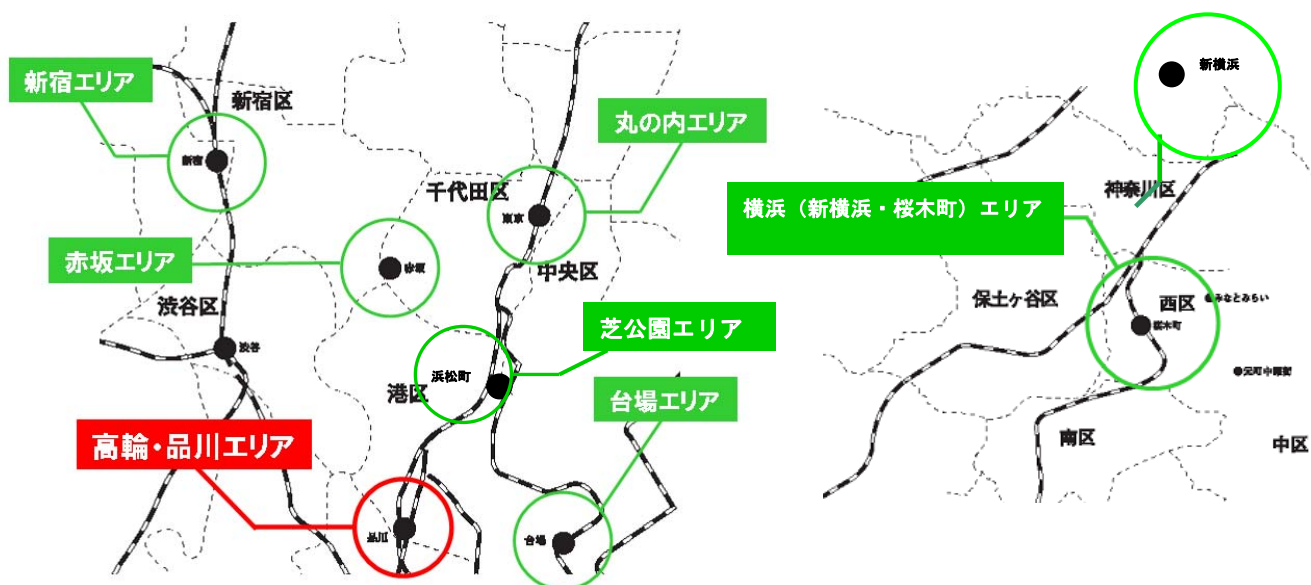


MICE の文字を囲む円は地域・国を意味します。
このプロジェクトを企業規模ではなく、地域の国際化・活性化、ひいては日本経済全体の活性化を目指す活動の一環として推進するというホテルの意思をデザイン化したものです。

2.首都圏コンベンションエリアの現状

(1)7つのコンベンションエリア

MICE 誘致に必要なアクセスと集客機能を持つ首都圏のエリアは、「高輪・品川」「新宿」「丸の内」「赤坂」「芝公園」「台場」「横浜（新横浜・桜木町）」の7エリアに大別できると考えられます。



【各エリアの代表的な MICE 関連施設】

	施設名称	宴会場数	宴会場総面積(m ²)	大宴会場	客室数	レストラン数
高輪・品川エリア	高輪3プリンスホテル	88	18,276	4	1,661	21
	品川プリンスホテル	43	7,276	1	3,679	18
	その他施設	ホテルパシフィック東京、シェラトン都ホテル東京、八芳園 など				
新宿エリア	主な施設	京王プラザホテル、ハイアットリージェンシー東京、ヒルトン東京 など				
赤坂エリア	ホテル	宴会場数	宴会場総面積(m ²)	大宴会場	客室数	レストラン数
	グランドプリンスホテル赤坂	12	5,473	3	715	11
	その他施設	ホテルニューオータニ、ANAインターコンチネンタルホテル東京など				
丸の内エリア	主な施設	帝国ホテル、マンダリン オリエンタル 東京、ザ・ペニンシュラ東京、東京国際フォーラム など				
芝公園エリア	ホテル	宴会場数	宴会場総面積(m ²)	大宴会場	客室数	レストラン数
	ザ・プリンス パークタワー東京	17	7,068	2	673	11
	東京プリンスホテル	23	5,268	4	462	8
台場エリア	主な施設	ホテル グランパシフィック LE DAIBA、ホテル日航東京、東京ビックサイト など				
横浜(桜木町、新横浜)エリア	ホテル	宴会場数	宴会場総面積(m ²)	大宴会場	客室数	レストラン数
	新横浜プリンスホテル	19	4,513	1	975	7
	その他施設	横浜ロイヤルパークホテル、パン パシフィック横浜ベイホテル東急、ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル、パシフィコ横浜など				

(2)高輪・品川エリアの優位性

首都圏7エリアの中でも特に「高輪・品川エリア」は他のエリアには無い、以下のような特色があるエリアです。

①高いアクセス性

高輪・品川エリアは、山手線をはじめとする JR 各線、京浜急行線が乗り入れ、成田空港や羽田空港にも乗り換えなしでアクセス可能であり、東海道新幹線全車両も停車する一大ターミナル駅「品川駅」を中心とした、国内外から人々の集まりやすいエリアです。

今後は羽田空港D滑走路使用開始・国際化・24時間体制によって、国内外からのアクセス性が高まり一層人々の集まりやすいエリアとなることが予想され、国内各地への観光拠点としての「ハブ」としての役割も担うことが期待されます。

○鉄道

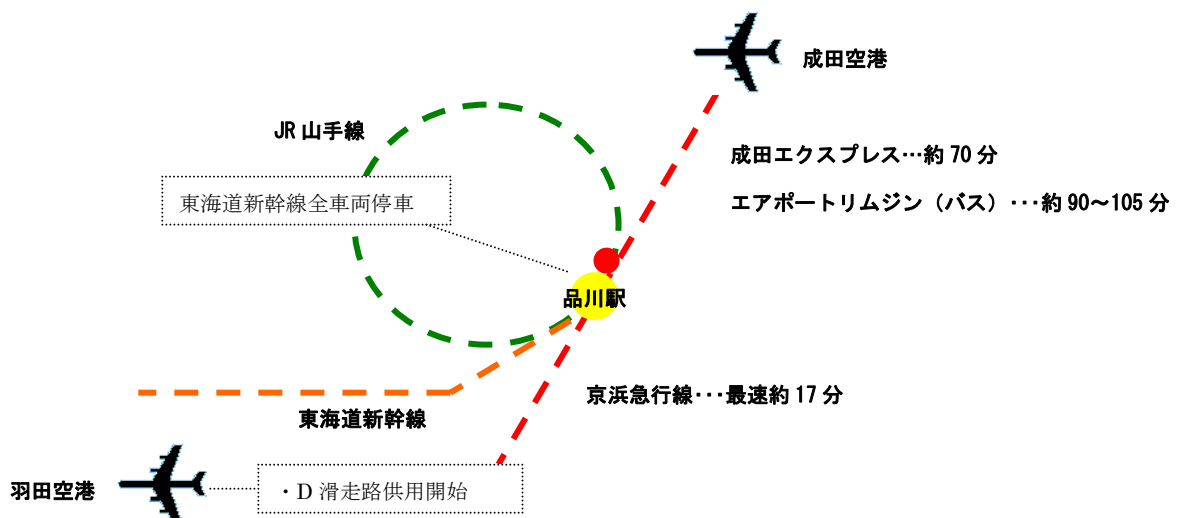
- ・山手線をはじめとする JR 各線乗り入れ
- ・東海道新幹線、品川駅全車両停車（国内各都市からのアクセス向上）

○羽田空港

- ・京浜急行による直通運転
- ・D 滑走路供用開始（国内・海外各都市からのアクセス向上）

○成田空港

- ・JR 及びエアポートリムジンによる直行運転



<参考～近年の高輪・品川エリアに関するアクセスの発展～>

2003 年 10 月 品川駅に新幹線乗り入れ

2008 年 3 月 すべての東海道新幹線全車両が品川駅に停車

2010 年 羽田 D 滑走路完成・国際化・24 時間体制

②多彩な周辺環境

○港南口ゾーンでのビジネスエリア拡大

既存の品川駅東口再開発などに加え、都の推進する「品川周辺地域都市・居住環境整備基本計画」による企業誘致により、優良企業・成長企業の品川駅周辺進出に伴う MICE 需要が見込まれます。

<参考>

1998 年 品川インターシティ竣工(株式会社大林組など)

2003 年 品川グランドコモンズ(三菱重工業株式会社、キャノンマーケティングジャパン株式会社など)

○高輪・白金などの都内有数の高級住宅地に隣接

地域コミュニティーによる MICE 需要(町内会・地域サークル活動などによるミーティング・懇親会など)が見込まれます。

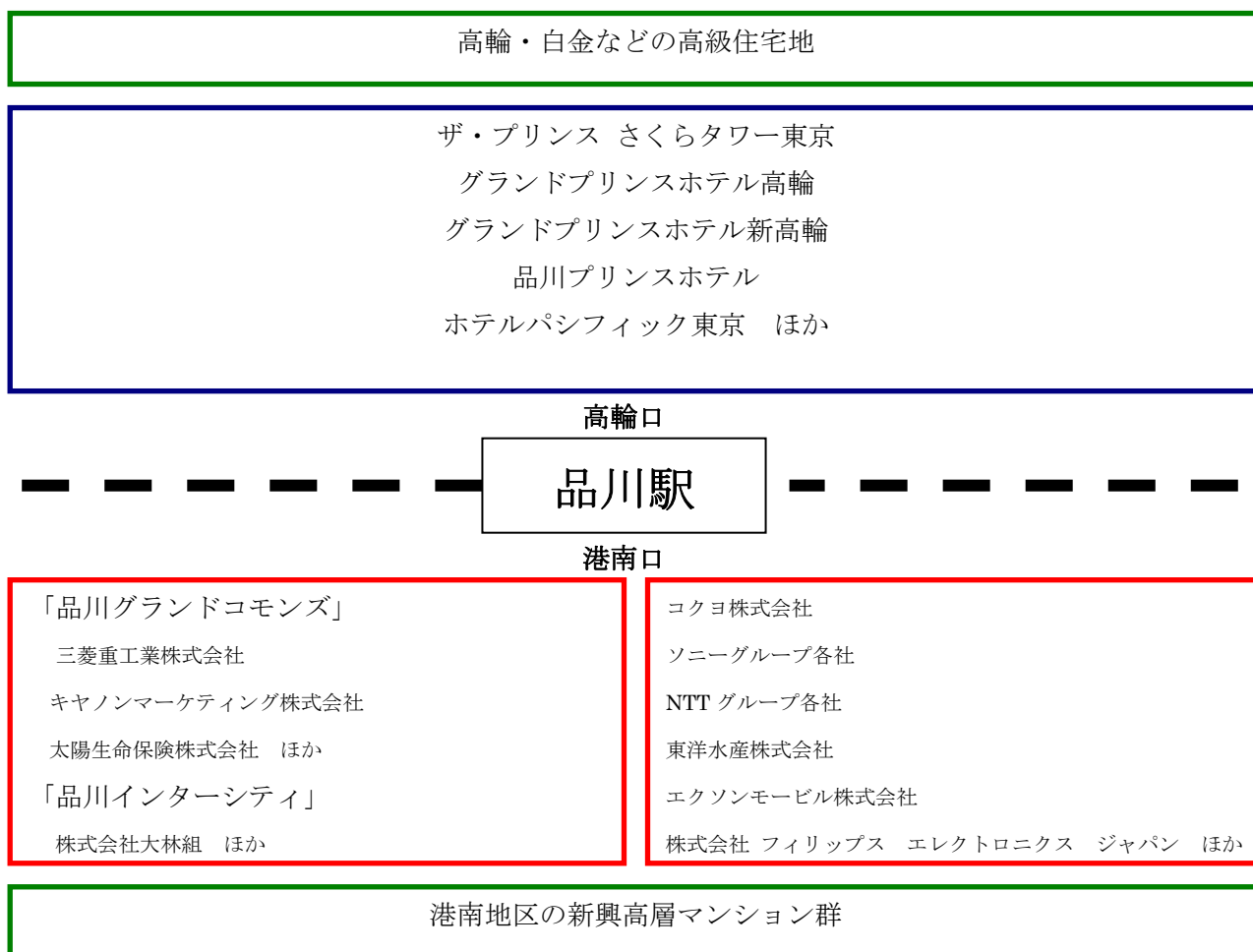
○多数の学校が集まる文教地区

学会や各種セミナーなどの MICE 需要が見込まれます。

<参考～品川駅周辺の教育・研究施設(一例)～>

東京海洋大学、明治学院大学・高等学校、東海大学、東海大学付属高輪台高等学校、高輪高等学校、清泉女子大学、品川女学院高等部・中等部、頌栄女子学院高等学校 など

【高輪・品川エリアの概略図】



③充実の MICE 関連施設

高輪・品川エリアのプリンスホテルには、国際会議に対応できる大宴会場からミーティング向けの小規模・中規模宴会場、ビジネスユース向けのシングルルームからVIP向けのロイヤルスイートルームなど多彩な客室、ミーティング会場としても利用可能な個室を備えた多彩なレストラン、充実アフターコンベンション施設などさまざまなスタイルの MICE に対応できる施設が徒歩圏内に揃っています。

○宴会場

2,000 m²級の大宴会場 4 室をはじめとし大小さまざまな宴会場が 131 室あります。

【高輪・品川エリア 4 プリンスホテルの宴会場(一例)】

規模	ホテル	宴会場名	面積(坪) m ²	ご利用人数			
				ディナー	ブッフェ	シアター	スクール
大宴会場	高輪	プリンスルーム	768(232)	432	500	714	420
	新高輪	崑崙	2,397(726)	1,716	2,600	3,604	1,512
		北辰	1,837(556)	1,254	2,000	2,016	1,092
		飛天	2,013(610)	1,650	2,200	2,550	1,302
	品川	プリンスホール	2,046(620)	1,300	3,000	3,200	1,600
中宴会場	さくらタワー	10 スペース	370(112.1)	180	190	360	225
	高輪	クラウンルーム	264(80)	180	160	352	162
	新高輪	天平	416(126)	216	200	420	216
	品川	メインタワー宴会場	330(100)	180	250	330	210
小宴会場	高輪	麝香	59(18)	30	30	—	—
	新高輪	若葉	96(29)	—	—	100	54
	品川	小宴会場	36(11)	14	25	40	18



〈大宴会場 飛天〉



〈プリンスホール〉

○客室

高輪・品川エリアのプリンスホテルは7つのホテル棟・総合客室数 5,340 室の日本有数の規模を誇ります。利用シーンも多岐に対応可能です。

【高輪・品川エリア 4 プリンスホテルの客室一覧】

ホテル名	客室数	主な客室タイプ	面積(㎡)	料金(円)	ターゲット
ザ・プリンス さくらタワー東京	309	スイート、ツイン、 ダブル	86.9～40.0	56,000～140,000	エグゼクティブ全般、 レディス、カップル
グランドプリンスホテル高輪	414	スイート、ツイン、 ダブル	21～264	25,500～42,000	ビジネス(外国人含)、 長期滞在海外ビジネス
	ロイヤルフロア (15 階)	全室スイート	45～264	60,000～420,000	VIP、エグゼクティブ全般
	和風別館	全室和室	10 畳～23 畳	43,000～69,000	夫婦、ファミリー、外国人
グランドプリンスホテル新高輪	938	ツイン、ダブル、 スイート	29.9～120.2	32,000～180,000	アジアインバウンド、団体、 若いカップル・ファミリー
	ザ・クラブフロ ア(15・16 階)	ツイン、ダブル、 スイート	30～120.2	43,000～180,000	エグゼクティブビジネス
品川プリンスホテル イーストタワー	1,015	全室シングル	13.2	11,500	ビジネス
品川プリンスホテル ノースタワー	257	シングル、ツイ ン、ダブル	16.5	16,300	ビジネス、法人顧客、 セミナー参加者
品川プリンスホテル メインタワー	1,735	ツイン、ダブル	21.0～53.0	25,500～60,000	ファミリー、団体、インバウンド
品川プリンスホテル アネックスタワー	672	全室ダブル	20.4～26.2	26,000～36,000	エグゼクティブビジネス、カップ ル、レディス、インバウンド

※()内の客室数は全体の客室数に含まれます。



〈グランドプリンスホテル高輪 ロイヤルスイートルーム〉



〈グランドプリンスホテル高輪 和室〉



〈グランドプリンスホテル新高輪 ザ・クラブツイン〉



〈品川プリンスホテル ツインルーム〉

○レストラン

和食、洋食、中国料理レストランや、料亭スタイルの食事処など、バラエティー豊かなレストラン・ラウンジ・バーが 39 あり、個室も充実しているので、食事をしながらの会議、商談にも対応可能です。

【高輪・品川エリア 4 プリンズホテルのレストラン数】

料理スタイル	全体レストラン数	個室を有するレストラン数
和食	9	8
洋食	7	2
中国料理	3	3
ブッフェ	3	1
ラウンジ、バー	14	3
その他	3	1



〈フランス料理 ル・トリアノン〉



〈中国料理 古稀殿〉



〈味街道 五十三次〉

④他ホテルには無い施設を活かした MICE の提案が可能

高輪・品川エリアのプリンズホテルには、緑豊かな日本庭園をはじめとする和情緒溢れる施設や水族館、シネマなど充実のエンターテインメント施設を活用することにより、他ホテルには無い MICE の提案ができます。

○グランドプリンスホテル高輪

・日本庭園

都心では稀有な約 20,000 m²の日本庭園を活かし、ガーデンパーティー会場、写真撮影スポットなどとして提案します。
また、日本特有の四季の移ろいの中、鐘撞きや和服でのサービスなどを行うことによって日本の魅力をご体感いただけます。



・貴賓館

クラシカルな雰囲気を活かして、高級商品展示会場や、会議後のゲストハウスパーティー会場などとして提案できます。



・和室

本格的な旅館を思わせる純和風客室を活かして日本文化をご体感いただけます。

○品川プリンスホテル

・エプソン 品川アクアスタジアム(水族館)

記者発表会場、飼育トレーナーによる講習会(企業研修)、アフターコンベンション施設などとして提案できます。



・ステラボール(ライブホール)

音響設備を使用し、分科会会場、ファッションショーなどエンターテインメント性の高い商品発表会場として提案できます。



・プリンスシネマ(映画館)

大型スクリーンと音響設備を利用した企業プレゼンテーション会場、セミナー・研修会場などとして提案できます。



・カラオケ 山手線

個室環境、音響設備を利用し、ミーティング会場、パーティー会場など、コミュニティーの場として提案できます。



・品川ボウリングセンター

懇親会場などとして提案できます。

⑤受け入れ体制の強化

○外国文化への対応強化

外国語を話せるスタッフを採用し、さらに外国人スタッフを積極的に採用することにより、他国の文化を吸収していきます。

○館内案内表示の多言語対応

MICE 需要の見込まれる地域を踏まえ、館内案内表示を日本語、英語、中国語、韓国語などの多言語表記に変更していく方向で検討していきます。

○MICEスペシャリストの育成

東京労働産業局主催のMICE人材育成講座などに参加し、深い見地でのMICEサービスの提供を行います。

3. PRINCE「TOKYO MICE CITY」PROJECT 概要

(1)ブランディング

株式会社プリンスホテルは 2007 年 4 月 1 日、各ホテル機能を明確化するため、従来の単一ブランドから、「ザ・プリンス」「グランドプリンスホテル」「プリンスホテル」の 3 つのブランドに分けました。

その中でも「グランドプリンスホテル」の категорияは、コンベンション、インセンティブの開催が可能な宴会場やさまざまなタイプの客室など、多機能な都市型ホテルと位置づけております。また「グランドプリンスホテル」には M I C E 開催に適した機能を充実させるために重点的に設備投資を行ってきました。

この「グランドプリンスホテル」(グランドプリンスホテル高輪・新高輪、グランドプリンスホテル赤坂、グランドプリンスホテル京都、グランドプリンスホテル広島)は、東京、京都、広島という国際的にも有名な都市に立地しており、会議後の観光を組み合わせた M I C E & アフターコンベンションでの利用も可能となっております。

○ザ・プリンス

ザ・プリンス さくらタワー東京、ザ・プリンス パークタワー東京、ザ・プリンス軽井沢、ザ・プリンス箱根

○グランドプリンスホテル

グランドプリンスホテル高輪、グランドプリンスホテル新高輪、グランドプリンスホテル赤坂、グランドプリンスホテル京都、グランドプリンスホテル広島

○プリンスホテル

さらにプリンスホテルの代表的なリゾートエリアである軽井沢、箱根、富良野ではホテル単体の機能だけではなく、周辺の観光機能を付加させたエリア(=面)での展開を行い、この多機能なエリアを「プリンスグランドリゾート」といたしました。

「プリンスグランドリゾート」の共通基本スペックとしてホテル、宴会場、会議用施設、温泉、ゴルフ場を持ち、付加機能として軽井沢ではアウトレットショップ、スキー場、箱根では水族館、富良野ではスキー場などホテル独自の機能を持たせており、M I C E & 観光・スポーツを自社施設内で行うことが可能となっております。

○プリンスグランドリゾート軽井沢

○プリンスグランドリゾート箱根

○プリンスグランドリゾート富良野

(2)高輪・品川エリア 4 プリンسホテルのMICE機能強化

プリンスホテルは「グランドプリンスホテル」カテゴリーのホテルや「プリンスグランドリゾート」エリアの施設を中心にMICE関連機能やアフターコンベンションに関わる部分のリニューアルを実施しております。

特に高輪・品川エリアに関してはMICE誘致の最重要拠点と位置づけ、2006年から2009年にかけて段階的に110億円以上の設備投資を行い(詳細下図参照)、小規模会議から5,000人規模の大型国際会議まで開催可能な都内随一のMICE機能を持ったホテルゾーンへと変貌を遂げました。あわせて、2009年10月には高輪と品川の各ホテルの組織を統合し営業部門を一体化し、MICEの販売体制の強化も図っております。

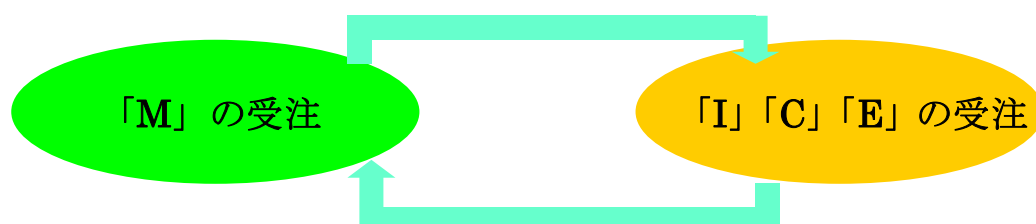
【高輪・品川エリア 4 プリンスホテルの主なMICE関連リニューアル内容】

年	月	ホテル	主な変更点	MICEに関する強化内容
2006	3	新高輪	大宴会場 飛天改装	音響設備の強化、内壁補修
	9	品川	メインタワー宴会場	絨毯・壁紙変更
	10	高輪	①B1宴会場 ②貴賓館宴会場 ③レストラン個室(中華・フランス料理)改装	①宴会場仕切りを新設し、中小規模の会議・宴席に対応可能 ②全面的な内装の変更 ③個室の新設・変更
2007	4	新高輪	クラブフロア(客室、ボードルーム、ラウンジ)新設	エグゼクティブ向け客室新設、小会議室2室新設
	8	新高輪	大宴会場 飛天改装	絨毯変更、前室改装
	9	新高輪	国際館パミール 1・2階改装	小・中会議室3室新設、全面的な内装の変更
2008	3	高輪	①ロイヤルフロア新設(客室) ②レストラン個室(桂、若竹)改装	①スイートルームの強化 ②個室の新設・変更
	3	高輪	日本庭園整備	和の雰囲気演出強化
	3	品川	レストラン(カラオケルーム)改装	部屋を拡張し、小規模会議に対応(2室)
	8	新高輪	2階宴会場改装	内装の変更
	9	新高輪	国際館パミール 3F 改装	全面的な内装の変更、照明・IT機能の強化
2009	8	品川	大宴会場 プリンスホール、小宴会場改装	絨毯変更
	10	4ホテル	営業を中心とした組織統合	MICE 専門販売チームを新設

(3)MICE 販売戦略

①MICE サイクルの形成

新規受注の多い「M」(ミーティング)のセールスに注力し、「M」の利用を通してプリンスホテルの魅力・機能を認知してもらい、規模の大きな「I」(インセンティブ)、「C」(コンベンション)、「E」(エキシビジョン)の利用につなげます。また、「I」・「C」・「E」の利用は「M」にも繋がるといった、「商品のMICEサイクル」を形成する販売戦略をとります。



②「MICE(団体型)」と「個人型 MICE」の2つの MICE 戦略による集客強化

通常の「MICE(団体型)」に加え、「個人型 MICE」というものを定義いたします。

「個人型 MICE」はMICEの定義を

M …My(私の)

I …Interesting(興味)

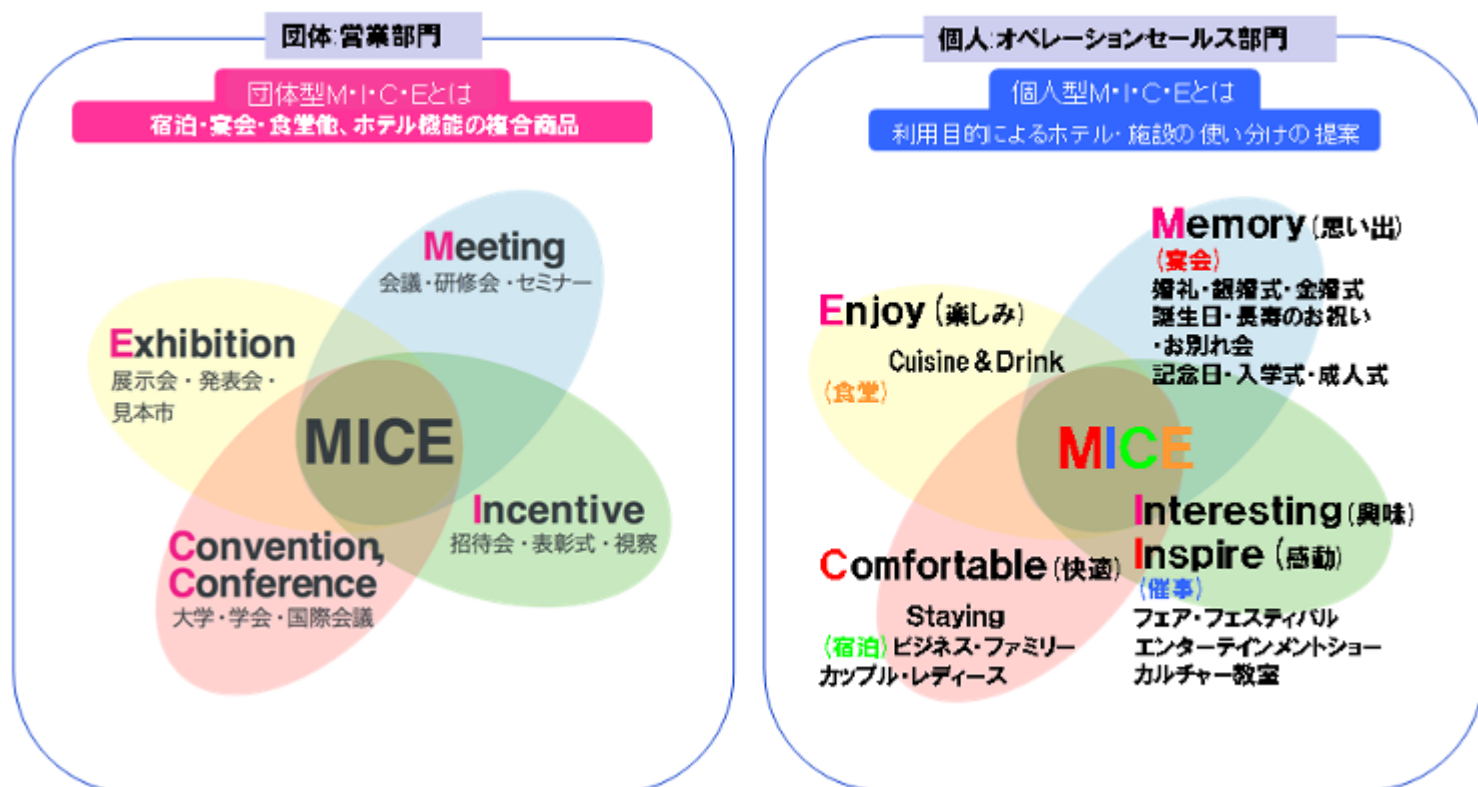
C …City 都市型)

E …Entertainment(エンターテインメント)、Entrance(入口、玄関)、Entry(入場、登録)
とすることを提案いたします。

以上のようにプリンスホテルは「MICE(団体型)」と「個人型MICE」の2つのMICEを展開することにより、より多くの人が集う場を提案し、千客万来の街づくりを推進いたします。



プリンスホテルでは、「個人型 MICE」を活性化させるため M・I・C・E それぞれに対しての利用動機を明確化し、商品展開を図っていきます(右下図参照)。



③プリンスホテルのスケールメリットを活かしたMICE販売強化

日本のMICE推進活動が活性化するには、諸外国に対して日本のMICE機能が優れていることをアピールすることに加え、日本の観光資源や文化・歴史を発信することも重要となり、今後は首都圏と国際的にも有名な観光都市を結びつけた形の複合型MICEの提案も必要となってくると考えられます。

首都圏を中心に全国に直営ホテルを展開するプリンスホテルはこの考えに則って、アフターコンベンションを充実させたプリンスホテルならではのMICEを提案していきます。

○地元施設との連動

＜グランドプリンスホテル京都＞

国際会議場に隣接する立地を活かし、分科会会場、参加者の宿泊・食事会場機能として国際的なコンベンションを誘致します。

○国際的に有名な観光地との連動

＜グランドプリンスホテル京都＞＜グランドプリンスホテル広島＞

日本で最も有名な観光地である「古都・京都」、世界文化遺産「厳島神社」や戦争の悲惨さを伝える「原爆ドーム」を持つ広島。

この世界的な観光資源をセットにして国際的なコンベンションを誘致します。

○温泉やゴルフとの連動

＜ザ・プリンス 箱根＞＜軽井沢プリンスホテル＞＜新富良野プリンスホテル＞

日本の代表的な避暑地である箱根・軽井沢に位置するプリンスホテルは「プリンスグランドリゾート」構想にのっとり、宴会場機能に加え、温泉やゴルフ場などの施設も充実しており、アフターコンベンションをセットに研修会やセミナー、学会などを誘致します。

○シティとリゾートの連動

MICE機能が充実し、国内・海外からの離合集散に便利な首都圏プリンスホテルをハブとし、全国の観光資源が充実したリゾートプリンスホテルでの観光&分科会などをセットにしたプリンスホテルならではのオリジナルパッケージのMICEを提案していきます。

④プロモーション

国内外のMICEマーケットに対して情報を発信し、各国からのMICE需要を誘致いたします。

○国内プロモーション

- ・新聞、雑誌（タウン誌などを含む）、テレビでの告知

○海外プロモーション

- ・MICE トレードショーへの参加

欧 州：IMEX（Incentive Travel, Meetings and Events）

北 米：MPI（Meeting Professionals International）の WEC（World Educational Conference）

アジア：IT&CMA（Incentive Travel&Conventions, Meetings Asia）

- ・MICE 業界紙での告知（特にアジア圏に訴求力のあるもの）

お問合せ・ご予約

ザ・プリンス さくらタワー東京	TEL:03-5798-1111
グランドプリンスホテル高輪	TEL:03-3447-1111
グランドプリンスホテル新高輪	TEL:03-3442-1111
品川プリンスホテル	TEL:03-3440-1111